

## ロボット関連技術PRカード

### 1. 企業概要

会社名	株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン			代表者名	山崎 睦明		
				窓口担当	並木 隆生		
事業内容	3D プリンター・ソフトウェアの販売			URL	<a href="https://ja.3dsystems.com/">https://ja.3dsystems.com/</a>		
主要製品	樹脂・金属 3D プリンター						
所在地	〒150-6018 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー 18 階						
電話/FAX 番号	03-5798-2500/03-5798-2501			E-mail	Takao.namiki@3dsystems.com		
資本金(百万円)	-	設立年月	2002 年 1 月	売上(百万円)	-	従業員数	-

### 2. PR事項

#### 『最終製品の製造に活用できる 3D プリンター “Figure 4” 』

スリーディー・システムズは、1986 年に世界で初めて 3D プリンターを製品化した米国企業です。長年の経験と技術を盛り込んだのが最新の樹脂 3D プリンター“Figure 4”。射出成型と遜色ない樹脂部品を数時間で手にすることができるだけでなく、金型では難しい複雑な表面シボ仕上げも可能です。開発・試作のスピードアップだけでなく、ロボット製造で求められるカスタム部品の変種変量生産や、持続可能な補給部品の提供には、従来の金型製造よりもむしろ 3D プリンターによるダイレクト製造が非常に有効です。



Figure4 のトータルソリューション:

#### プリンタ本体: Figure 4 Standalone

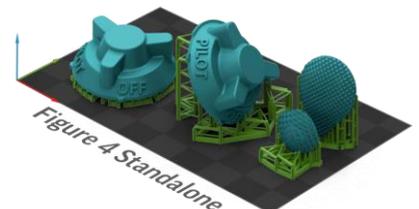
高速・高精度・高精細を実現した 3D プリンター  
 造形範囲: 124.8 x 70.2 x 196 mm  
 フットプリント: 68.1 x 70.4 x 135.6 cm 重量: 54.4 kg

#### 専用材料: 用途に合わせて選べる 13 種類

屋内環境で数年間という環境安定性で最終製品としての活用を実現  
 耐熱、難燃、生体適合、柔らかい材料、透明材料など用意  
 1 台のプリンタで造形毎に材料の変更可能  
 国際規格に則った材料特性データシートを材料ごとに提供

#### 標準付属ソフトウェア: 3D Sprint

多くの自動処理機能と、必要に応じて希望の形に変更できる操作性



### 3. 特記事項 (得意技術以外に PR したい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

: 各種補助金採用実績あり (\*審議は申請ごとに行われるもので採用を保証するものではありません)  
 : 映画『007/ノー・タイム・トゥ・ダイ』にも採用された、“あの研究室”でも使われている 3D プリンター